

# あおぞら

行方市 社協だより

No.74 2024.9.1

— 発行者 —  
社会福祉法人  
行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲478 番地1  
☎ 0299 (36) 2020  
FAX 0299 (55) 4545  
URL <http://www.yokattanet.jp>



詳細はp5にて

## もくじ

- 令和5年度事業報告及び決算報告… 2～4
- 令和6年度のびのびサポートを実施しました  
令和6年度県障害者スポーツ大会が開催されました  
令和6年度市障害者スポーツ講習会を開催しました  
…………… 5
- 新しいサロンが始まります  
介護助手養成講座
- 令和6年度市障害者スポーツ大会開催のお知らせ  
…………… 6
- 地域包括支援センター  
「成年後見相談会」実施のおしらせ… 7
- 共同募金について  
善意銀行 / つぶやき …………… 8

# 令和5年度 行方市社会福祉協議会 事業報告

誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりの実現に向けて住民の皆様や、行政、関係機関と連携して地域福祉の推進に取り組みました。その一部をご紹介します。  
 (実績はR6. 3. 31現在)

## 訪問介護員(ホームヘルパー)の仕事とは

訪問介護員(ホームヘルパー)は、生活にサポートが必要な在宅の高齢者や障害者を訪問して、介護サービスや家事援助サービスを提供します。  
 介護サービスとは、食事や入浴、排泄、衣服の着脱などの支援です。家事援助サービスとは、調理、洗濯、掃除、買物などの援助です。また、利用者本人や家族への精神的ケアを行うほか、家族に介護の技術的なアドバイスをすることも大切な仕事となっています。

## ◆令和5年度の事業報告

### ◇ホームヘルパー派遣状況(介護保険サービス)

	(要介護1～5)	(要支援1、2)
利用者数	延べ 10,971人 (実人数 118人)	延べ 1,784人 (実人数 32人)
利用回数	延べ 11,870回	延べ 1,784回
派遣時間	10,546時間42分	1,784時間20分

### ◇ホームヘルパーの派遣状況(障害福祉サービス)

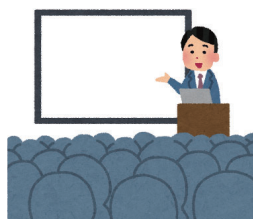
利用者数	延べ 4,566人(実人数 35人)
利用回数	延べ 4,803回
派遣時間	延べ 3,858時間10分



## 職員研修実施状況

訪問介護員の資質向上と適切なサービス提供のために以下のような研修を実施しました。

- 接遇マナー
- 倫理・法令遵守
- 感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延の防止
- 虐待防止・身体的拘束適正化
- 認知症ケア
- 事故発生・再発防止
- 個人情報・プライバシーの保護の取り組み
- 緊急時の対応



元気でくさくさびす館(第1号通所介護事業)とは

元気でくさくさびす館では、事業対象者・要支援の方を対象とし、引きこもり予防や健康・仲間づくりを目的に、みんなで楽しく交流を図っています。午前中はシルバーリハビリ体操、午後からは様々なレクリエーションを行っています。

○最近、運動をする機会が少なくなってきました。  
○外にでるのが面倒で家に閉じこもりがちになった。

こんな方は、いませんか？ぜひこの事業に参加してみてください。職員が送迎いたします。毎回楽しい仲間・楽しい企画があなたの参加を待っています！

◆令和5年度の事業報告

	開催日数	参加人数	実人数
麻生地区 (天王崎観光交流センターコテラス)	24回	409名	22名
北浦地区 (地域包括支援センター)	24回	282名	17名
玉造地区 (地域包括支援センター)	24回	330名	19名
合計	72回	1,021名	58名



交通安全教室

福祉ネイル体験

在宅福祉サービスセンター(移送サービス)とは

行方市社会福祉協議会では、高齢者や社会的支援の必要性のある障害者(児)の方を対象に地域の人々のご支援をいただき、有償サービスを提供しています。

サービスを利用する場合には、まず利用登録をしていただき、利用券(1時間券700円・30分券300円)を購入してください。

※移送サービス(通院送迎)については、1・2の対象者となります。

- 1 介護保険の認定を受けている方
- 2 障害者の方(身体・精神・知的)で手帳を交付されている方

◆令和5年度の事業報告

サービス内容	延べ利用件数	延べ利用人数	実人数
移送サービス	1,598件	1,153名	高齢71名 障害35名



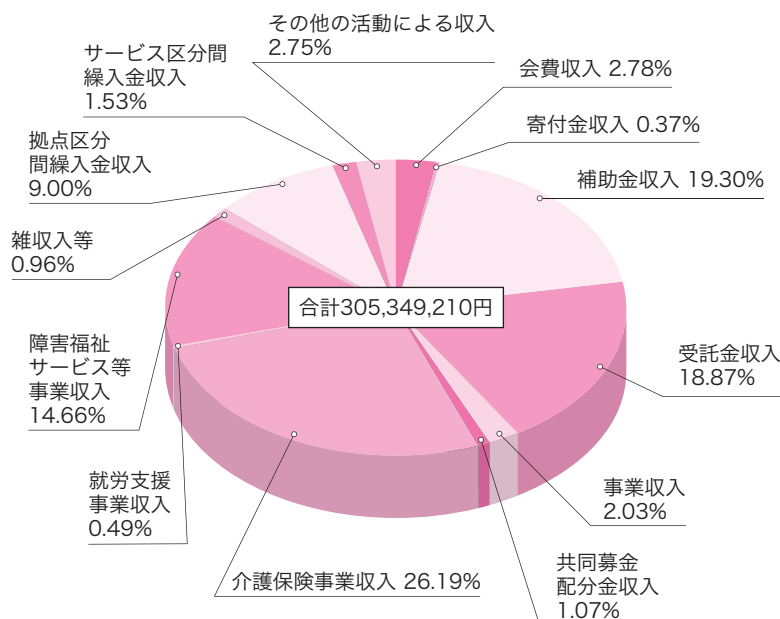
事業の詳細またはそのほかの事業につきましては、行方市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。02669(36)2020へ連絡ください。



## 令和5年度 社会福祉法人行方市社会福祉協議会決算

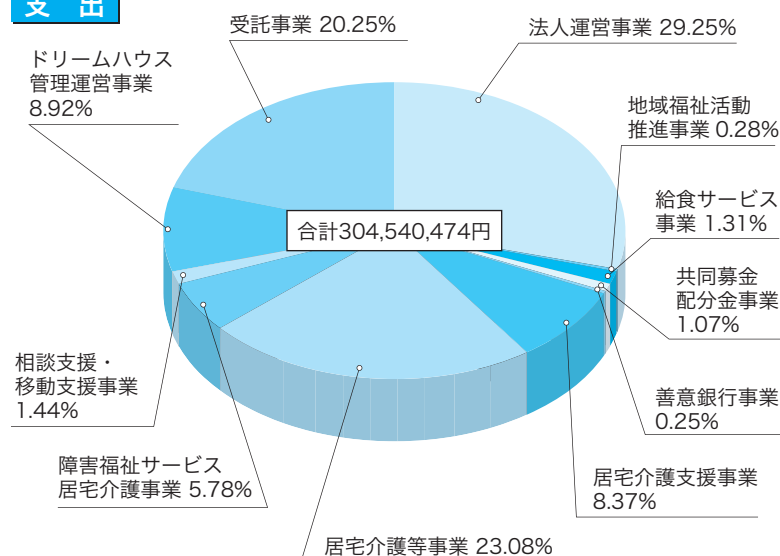
### 収入

(単位：円)



会費収入	8,486,000
寄付金収入	1,127,991
補助金収入	58,919,700
受託金収入	57,616,897
事業収入	6,192,156
共同募金配分金収入	3,259,582
介護保険事業収入	79,970,554
就労支援事業収入	1,493,928
障害福祉サービス等事業収入	44,771,746
雑収入等	2,945,471
拠点区分間繰入金収入	27,487,505
サービス区分間繰入金収入	4,685,000
その他の活動による収入	8,392,680
<b>合計</b>	<b>305,349,210</b>

### 支出



法人運営事業	89,063,060
地域福祉活動推進事業	858,552
給食サービス事業	4,003,027
共同募金配分金事業	3,273,163
善意銀行事業	749,569
居宅介護支援事業	25,499,408
居宅介護等事業	70,277,979
障害福祉サービス居宅介護事業	17,605,310
相談支援・移動支援事業	4,382,311
ドリームハウス管理運営事業	27,173,100
受託事業	61,654,995
<b>合計</b>	<b>304,540,474</b>

### ●決算概要

#### 【収入の部】

事業活動収入において前年比約272万円の減少となりました。受託金収入・補助金収入・障害福祉サービス収入等の減少が主な要因です。寄付金、介護保険事業収入、その他の収入等は増加しましたが、減少分を吸収するだけの収入には至りませんでした。

#### 【支出の部】

事業活動支出においては前年比約103万円の減少となりました。受託事業の受託期間に変更があったため、それに伴う事務費等が減少いたしました。しかし、規模を縮小していた事業が徐々に再開されたのに伴い、事業費の増加があったこと、共同募金配分金事業・施設維持管理費等においても増加がありました。

収入合計	305,349,210円	支出合計	304,540,474円
収支資金差額合計	808,736円(翌年度へ繰越)		



## 令和6年度のびのびサポートを実施しました



夏休み期間中の10日間、市内在住の特別支援学校・学級の児童・生徒を対象にのびのびサポート事業を実施しました。今年度は、11名の皆さんが参加してくれました。昨年に引き続き夏祭りや遠足、みんなでフッキングなど、楽しみながら過ごすことが出来ました。来年度の参加もぜひお待ちしております！



夏祭り



芳香剤づくり

会場：行方市地域包括支援センター

## 令和6年度茨城県障害者スポーツ大会が開催されました！

5月26日（日）に水戸信用金庫スタジアムにおいて、令和6年度茨城県障害者スポーツ大会が開催されました。行方市からは、横瀬悠平さんが立ち幅跳びとジャベリックスローに挑戦しました。本大会では陸上競技の他に、アーチェリーやフライングディスク、卓球、サウンドテーブルテニスといった様々な競技があります。また、9月にはソフトボールなどの団体戦やレクリエーション競技も行われます。熱中症には気を付けながら、障害者スポーツを盛り上げていきましょう。選手の皆さん、お疲れ様でした。



## 令和6年度行方市障害者スポーツ講習会を開催しました！

6月2日（日）に行方市麻生運動場にて、行方市在住の皆さんと一緒に、「ふうせんバレーボール」の講習会を開催しました。「ふうせんバレーボール」は、年齢や障害、性別などにかかわらず、皆で楽しく行うことのできるスポーツです。今回も、約160名とたくさんの方に参加していただきました。これからもいろいろなスポーツを通して、楽しんでいきましょう。



## 新しいサロンが始まります「<sup>らく</sup>楽らっく」

月に1回、地域の方々との楽しい交流・繋がり場として新しくサロンを開設します。サロン名の通り、“楽しく・気軽に”参加者さんの要望を聞きながら皆で楽しい時間を過ごしていきたいと考えています。是非ご参加お待ちしております！

**第1回開催日** 令和6年9月29日(日) 午前10時～正午  
**会場** 麻生公民館 3階 視聴覚室(エレベーターあり)  
**対象** 行方市にお住まいの65歳以上の方10名～15名  
 送迎については要相談

**参加費** 100円

**代表者** 田宮 優(作業療法士)

**連絡先** 080(4680)6515(代表者携帯電話) QRコードからもお申込み可能です。

**内容** 介護予防体操、コグニサイズなどの認知症予防運動プログラム、脳トレ  
 レクリエーション(ポッチャ、モルック等)、茶話会など



▲サロン「楽らっく」代表者



介護予防や介護保険制度などを学び、ちいすけ(ちいきの助っ人の略)として  
 介護現場をサポートしてみませんか。

介護  
を学ぶ

楽しく  
介護予防

みんなのチカラで地域を元気に

## 介護助手 養成講座

介護施設  
を知る

介護現場  
で働ける

**日時** 令和6年9月27日(金)  
 午前10時～午後4時(受付 午前9時50分～)  
**場所** 行方市地域包括支援センター 研修室(行方市玉造甲478-1)  
**参加費** 無料(昼食と飲み物はご持参ください。)  
**対象** 行方市内にお住まいの方、または通勤・通学されている  
 方で福祉の仕事に興味のある方など  
**申込先** 茨城県社会福祉協議会(茨城県福祉人材センター)  
 電話 029(244)4544 又はQRコードから



## — 令和6年度 行方市障害者スポーツ大会開催のお知らせ —

11月4日(月・振替休日)に、行方市障害者スポーツ大会を開催いたします。たくさんのご参加をお待ちしております！今年はフライングディスクと卓球バレーを行います。(※参加される場合はどちらかひとつを選択していただきます)詳しくは行方市社会福祉協議会のホームページなどをご覧ください！

○日時：11月4日(月・振替休日)  
 午後1時～午後3時(午前12時30分より受付開始)  
 ○場所：行方市麻生運動場  
 ○対象：行方市在住の方  
 ○種目：フライングディスク(大会の部)  
 卓球バレー(レクリエーションの部)

○参加費：無料  
 ○申し込み締切日：9月30日(月)  
 ○申込先：行方市社会福祉協議会

■ホームページ■  
<http://www.yokattanet.jp>



# 地域包括支援センター

## 9月は「認知症を知る月間」です

わが国の認知症高齢者の数は、2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。

今日の日本では、高齢期を一人や夫婦のみで暮らす方が増えており、本市でも例外ではありません。そのため、認知症になったとき、家族だけでサポートするのはほとんど不可能になっています。

また、家族だけで認知症の人を支えないほうが、患者と家族がよい関係を保てることがわかっています。

認知症を正しく知って、誰もが安心して暮らせるまちづくりについて考えてみませんか？

本市では、次のように認知症に関する事業を予定しています。ぜひご参加ください。

### 月間中の啓発活動

#### ■認知症サポーター養成講座 認知症の基礎知識・対応方法を学びます。

期 日：令和6年9月4日（水）

時 間：午後1時30分～午後3時

場 所：行方市地域包括支援センター（旧玉造保健センター内）



#### ■認知症市民講座 日常生活の中で認知機能を高く保つための秘訣を教えてください。

期 日：令和6年9月19日（木）

時 間：午後1時30分～午後3時

場 所：行方市地域包括支援センター（旧玉造保健センター内）

#### ■介護者のつどい 介護体験などみんなでお話ししませんか？

開催日：令和6年9月2日（月）、10月7日（月）、12月2日（月）

時 間：午後1時30分～午後3時

場 所：行方市地域包括支援センター（旧玉造保健センター内）

#### ■ほほえみカフェ 認知症の人と家族がリラックスする場を提供します。

期 日：毎月第3月曜日（変更する場合があります）

時 間：午前10時～正午

場 所：特別養護老人ホーム玉寿荘



問い合わせ：行方市地域包括支援センター ☎ 0299 (55) 0114

## 成年後見 相談会 実施のお知らせ

日 時 令和6年10月26日（土）午前10時～午後3時

相談内容 成年後見・遺言・相続 等

開催会場 高正 U & I センターホール（鹿嶋勤労文化会館）1階研修室1  
※同日に水戸・日立・つくば・取手・古河の5地区でも開催予定

方 法 面談による相談（40分）【要予約】

費 用 無料

予約電話 029 (302) 3166（公社）成年後見センター・リーガルサポート茨城支部



# 行方市善意銀行

令和6年5月1日から7月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介します。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

## 皆様からの寄付金・預託金（順不同・敬称略）

### 寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
匿名	28,567	無指定
絆結会	103,589	無指定
麻生地区カラオケ連合会	47,017	無指定

### 物品寄付

預託者名	預託品	指定先
安重美智子	オムツ・車いす	無指定
匿名	玩具	児童福祉
	布	心身障害福祉
匿名	布等 靴下	ドリームハウス



絆結会



安重美智子

## つぶやき

全国的に高齢化率の高い現状、行方市も例外ではありません。

でも、年寄りだからと悲観することはないです。人生を楽しみましょう。楽しみながら生活することが、健康的で長生きできる秘訣です。年寄りには年寄りの楽しみ方があります。自分で楽しみ方を探していきましょう。

私も、年寄りの仲間です。楽しみにグラウンドゴルフを始めました、グラウンドゴルフが生活の一部となっています。

理崎道子

## 広報委員

委員長	横田 照実	委員	磯山 正子
副委員長	宮内 和子		加藤 たか子
委員	金井 裕子		松澤 久美子
	理崎 道子		田野中裕美子
	大原 孝		阿部 幸一



## 共同募金について

### ◇ 赤い羽根共同募金運動 ◇

(10月1日～12月31日)

令和6年10月1日から、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。各地区における戸別募金を始め、皆様からお寄せいただいた募金は、市内の地域福祉活動に役立てさせていただきます。

### ◇ 赤い羽根自動販売機のご提案 ◇

#### 自動販売機で気軽にできる 「社会貢献活動」始めませんか??

設置者  
募集中

赤い羽根自動販売機とは、ドリンクが購入されるたびに、一定額（または一定割合）が赤い羽根共同募金に寄付される自販機です。自販機を設置する人、飲料メーカー、購入者の誰もが寄付者となる新しい寄付のかたちです。

既設置の自動販売機も飲料メーカーとの契約変更により、赤い羽根自動販売機に変更することも可能です。

行方市内で、赤い羽根自動販売機を設置頂ける事業者様を募集中です。詳細は行方市共同募金委員会までお問い合わせください。



## 災害時緊急助成

災害が発生し家屋が被災した場合、見舞金の支援をおこなっています。(災害救助法が適用される場合を除きます。)



○対象：家屋の焼失・流失・倒壊等の災害が発生し、罹災証明書が発行された世帯。

全焼（全壊）	30,000円
半焼（半壊）	20,000円
床上浸水等	10,000円

お問い合わせ先

茨城県共同募金会 行方市共同募金委員会  
社会福祉法人行方市社会福祉協議会内  
TEL：0299（36）2020

視覚障害など目の不自由な方へ朗読ボランティアの方が朗読した「社協広報紙 あおぞら」や「市報 行方」をお届けしています。希望される方は行方市社会福祉協議会へお申込みください。